

## 本学東亜同文書院大学記念センターの研究プロジェクトが、文科省学術研究高度化推進事業に選定されました

愛知大学東亜同文書院大学記念センターの研究プロジェクト「愛知大学東亜同文書院大学記念センターの情報公開と東亜同文書院をめぐる総合的研究の推進プロジェクト」（研究代表者藤田佳久教授）が、文部科学省の平成18年度私立大学学術研究高度化推進事業(オープン・リサーチ・センター整備事業)に選定されました。

本プロジェクトは、愛知大学の前身である東亜同文書院大学について、「研究成果の公開と未整理史資料のデータベース化」、「公開情報・データベースにもとづく展示施設の整備充実などを中心に、あわせて研究の進展」を目的としています。5カ年の計画で、シンポジウムや公開講座の開催、および全国5カ所での学術資料・研究成果の展示をはじめ、愛知大学の若手研究者の育成もめざします。

- プロジェクトの年次計画等、詳細については、[こちらをご覧ください](#)。(PDFファイル)
- 本学東亜同文書院大学記念センターの詳細については、[こちらをご覧ください](#)。

## ※オープン・リサーチ・センター整備事業

私立大学の大学院・研究所の中から、多様な人材を受け入れ、研究と、若手研究者や高度専門職業人などの人材養成とを併せて行ったり、研究成果等の幅広い公開を行うなど、オープンな体制の下でプロジェクトを推進する研究組織を「オープン・リサーチ・センター」に選定し、総合的かつ重点的に支援を行う。(文部科学省)



大調査旅行に向かう東亜同文書院生



調査旅行の記録は当時の中国を知る極めて貴重な資料となった